

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

サポートセンター10大ニュース

4月のセンター開設から12月までの10大ニュースをまとめてみました。



聴覚障害があってもボディパーカッション
で音楽を楽しもう♪ センターまつり
9月20日 山田俊之先生



嬉野市手話言語条例施行7月1日
手話パフォーマンス甲子園出場11月23日

センターオープン
4月1日スタートしました。



COMUOON 中石社長 9月14日
「夢の扉」サポートセンターで撮影
TBS系列で放映、問い合わせ多数



サガン鳥栖観客18000人手話で応援
「優勝めざしてがんばろう」で盛り上がる
8月16日 年間成績は4位



各種講座で修了生続々輩出



赤外線補助システム
を利用した落語、佐賀
にわかを楽しむ。
7月19日



九年庵プレ公開 紅葉を満喫
9月13日



聴こえの相談で315名来館
難聴者から感謝の声



巡回相談ピアカウンセリング



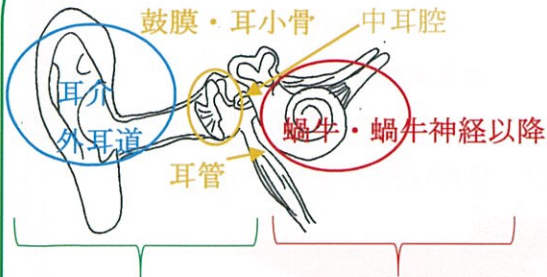
県内5大ニュース

- ・サガン鳥栖4位これまでの最高位
- ・2016年熱気球世界選手権佐賀開催決定
- ・14代今右衛門さん人間国宝に
- ・衆議院、知事選挙相次ぐ
- ・消滅可能性市町県内も8団体のレポート



九州ブロック施設長会議

12月9日～10日で九州、沖縄各県、北九州の情報提供施設長会議が当センターで開催されました。特に当センターで行っている聴こえの相談事業に関心が高く、熱く論議された。この他施設としての合理的配慮、職員のスキルアップ、著作権問題について意見交換しました。



これまで耳の構造・聞こえの仕組みについてお話してきました。今月は「難聴の種類」についてお話をします。耳の構造は外耳・中耳・内耳と3つに分かれます。難聴は障害部位により大きく3つに分けることができます。

伝音性難聴は外耳と中耳に障害がある難聴です。例えば、耳垢がたくさん詰まる(耳垢栓塞)、鼓膜にあながあく(鼓膜穿孔)、中耳腔に浸出液がたまる(滲出性中耳炎)などです。

感音性難聴は蝸牛以降が原因で起こる難聴です。蝸牛の中にある有毛細胞や蝸牛神経から脳までの経路の機能低下や障害で起こります。例えば、突然耳がきこえにくくなる(突発性難聴)、大きな音を長時間聞き続けることで引き起こされる(騒音性難聴)、年齢と共に少しずつ聞こえが低下する(加齢性難聴)、聴神経にできものができる(聴神経腫瘍)などです。**混合性難聴**は**伝音性難聴**と**感音性難聴**の両方を併せ持つ難聴のことです。

お耳はとても繊細です。おかしいな・・・と感じたら自己判断せずに耳鼻咽喉科を受診することをお勧めします。

伝音性難聴

感音性難聴

混合性難聴



連載聴覚障害者とICT(情報通信技術)NO.3 「こえとら」



今回ご紹介するアプリは「こえとら」です。ご存じの方も多いのではないのでしょうか。このアプリはiPhoneやiPadで、無料ダウンロードできます。(Android版は2015年1月に公開予定)音声認識を活用することにより、キーボードで打たなくても文を入力できます。また、入力した文を音声で伝えることができます。その他、地図を活用したり、手書きで文字・イラストを描くこともできます。他にも複数台の端末を接続しての会話など、機能はいろいろあります。サポートセンターでは「こえとら」体験用のiPadがありますので、ぜひお試しください。

字幕制作ボランティア
センターの字幕制作ボランティアの方の学習を兼ねた講座を開催しました。講師である北村氏より百年前に起こった水害をテーマにした紙芝居風の映像「高潮漂流記」



をご提供いただき、2日間の作業(学習)を行いました。受講生は積極的にアイデアを出し合い、作りあげていました。完成した作品はご厚意によりセンターで貸出しできるようになりました。ぜひご覧ください。
「高潮漂流記」企画制作
NPO法人有明ぐるりんネット制作
協力STSプロジェクト

佐賀県美術展覧会(県展)入選
工芸部門で吉富文代さんが染錦花水木図陶管で夫婦揃って入選されました。12月7日までは県立美術館、12月21日までは唐津市近代美術館で展示されます。



遠隔操作(11月13日)
九年庵のプレ公開では、手書きノートイクと別にiPadミニに文字表示できるよう遠隔操作を試してみました。現地に入ったので、正確な遠隔操作ではありませんでしたが、手ごたえはありました。次回は、本当の意味での遠隔を試しいずれ実用化したいです。



伊万里高校講演会(11月18日)
1・2年生400人に「難聴者とコミュニケーションの方法」で古賀さんと山津さんが県の課外授業としてお話しされました。実際に用紙とペンを使用して、書いたら伝わることを生徒さんたちに実践してもらいました。真剣に聞いてくださった生徒のみなさんありがとうございました。

有田陶磁器柿右衛門窯、しん窯見学会
来年1月22日に、無形文化財柿右衛門窯を15代目に案内していただく企画を実施します。地元有田サークルメンバー方々とも現地での交流を楽しみます。参加募集は近日中に始めますので、ご期待ください。

土曜映画会のお知らせ
12月20日13時から当センターにて。「父と子、続名もなく貧しく美しく」ICT(通信機器)活用講座はじまります。
1月13日(火)~1月27日(火)

当センターの初めての年末、そして新年を迎えます。来年もどうぞよろしくお願いたします。(Y)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター
〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12(佐賀商ビル4階)
TEL:0952-40-7700 FAX:0952-40-7705
メールアドレス:info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス:http://saga-mimisapo.jp/



< 開館時間 >
9:30~18:00
9:30~20:00(水曜日)
< 閉館日 >
毎週 木曜日、祝日

